

2026年度事業計画書

2026年4月1日～2027年3月31日

当財団は、家庭・地域社会などの場における教育、とりわけ日本の伝統的・文化的な教育の研究及び実践を支援し、その精神を現代の子育て・教育環境に反映させる方策の探求及び実践を通じて、失われつつある日本型共同体の再建を図り、そこで育まれた優秀な人材を世の中に輩出していくことをもって、持続的な日本の発展に寄与し続けることを目的として活動しております。

本年度においても、前年度と同様に助成事業及び調査研究事業を実施し、事業の目的及び実施方法に変更はありません。

1. 助成事業

(1) 目的

家庭・地域社会などの場における教育に関する研究及び実践活動に対し助成を行い、当該分野における研究及び実践活動の活性化及び成果の社会還元を図る。

(2) 概要

- ・募集期間：2026年8月1日～8月25日
- ・助成総額：2,800万円（1件当たり上限100万円）
- ・助成対象：研究助成は大学、短期大学及び高等専門学校に所属する研究者（大学院生を含む）、活動助成は非営利活動を行う団体の代表者を対象とする。
- ・募集方法：当財団ホームページ、大学及び学会等を通じて広く公募する。
- ・選考・承認：2026年9月下旬開催予定の選考委員会にて審査を行い、その結果を理事会にて承認する。
- ・通知及び交付：理事会承認後、速やかに行う。

助成期間終了時に助成対象者から提出される報告書に基づき、成果及び資金使途の適正を確認する。

また、成果報告書は当財団ホームページに掲載し、不特定多数の閲覧に供する。

2. 調査研究事業

(1) 目的

日本の家庭・地域社会などの場での教育に関する調査研究を自ら行い、その成果を社会に還元することで、現代の子育て・教育環境における社会課題の解決を目指します。

(2) 概要

- ・調査研究費総額：520万円
- ・実施方法：専門的知見を有する研究者が所属する研究機関に委託し、適切な進捗管理を行う。
- ・実施期間：2026年4月1日～2027年3月31日

研究成果については当財団ホームページに掲載し、不特定多数の閲覧に供する。